

所在地：滋賀県甲賀市甲賀町田堵野890番地の1

事業概要：持株会社、経営コンサルタント業、各種機械器具販売業



亜臨界水処理装置の海外展開並びに海外向け製品規格開発

◆ 海外展開に取り組みられたきっかけ

弊社取扱の亜臨界水処理装置「ALIN-BOX」は廃棄物を焼却処分するのではなく、亜臨界水にて低分子化し、エネルギー利用するなど「ゴミ」を「資源化」するプラント装置です。海外ではゴミの収集や廃棄方法が定まらず、放置されている国や地域もまだまだ多く、その地域の深刻な環境汚染が問題になっています。亜臨界水処理装置「ALIN-BOX」はそのような国・地域のゴミ処理問題の解決に大きく貢献できる製品であるとの強い思いから海外展開を目指しています。

◆ 補助事業の内容

〈見込み顧客、販売推進先への情報提供ツールの構築（認知向上・ブランディング）〉
海外向け製品ホームページ、亜臨界水処理に係る説明動画（英語版）並びにプラントスキームに係るCG動画（英語版）の制作と公開により見込み顧客や推進先へ亜臨界水処理装置の情報提供ができる状態を構築しました。

▼海外向けHP



〈海外向け製品の規格、開発内容の決定（海外向け製品開発）〉
ベトナムでの展示会、商談会への参加、また現地JICA、JETRO事務所への聴取、現地コンサルタントへの聴取により現地の廃棄物処理ニーズや実態、環境問題・脱炭素への認識を把握し、海外向け製品の規格と開発内容を決定しました。

◆ 今後の展望

現地にて現在のゴミ処理状況を実際に見聞きする中で、今後人口増加地域でのゴミ処理問題はより深刻かつ早急に対策が必要な問題であることが明確になっています。

しかし単純な焼却処分では大気中にCO₂などの温室効果ガスを排出してしまい、環境汚染に繋がりがねないという課題も存在しています。

さらに人口増加地域ではエネルギー確保の課題も山積する中で、亜臨界水処理装置「ALIN-BOX」によるゴミ処理並びにゴミの資源化ニーズは極めて高く、今後、各国・各地域にあったゴミ処理の提案とプラント製作により、世界的に抱えている課題の解決に取り組んでいきたいと思ひます。

